

F★★★★

ホルムアルデヒド放散等級

ALES DYNAMIC TOP

MILD

弱溶剤形1液高耐候性ハルスハイリッチシリコン樹脂塗料

アレスダイナミックTOPマイルド

過酷な環境の変化に対応!

アレスダイナミックTOPマイルドの特長



TOP 1液で使いやすい

TOP 低汚染性

TOP 艶の選択が可能

艶有り、7分つや、5分つや、3分つや

TOP ラジカル制御技術を採用

TOP 高い遮水性

TOP F★★★★★

ホルムアルデヒド登録認定商品

TOP 優れた耐候性

TOP カビ、藻が付着しにくい

低汚染性



アレスダイナミックTOPマイルド



他社同等品

促進耐候性試験結果

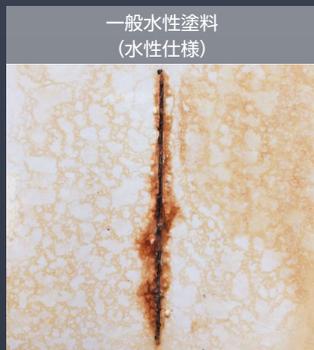


防食性

塩水噴霧試験240時間による防食性試験結果



アレスダイナミックTOPマイルド (溶剤仕様)



一般水性塗料 (水性仕様)

下塗 アレスダイナミックプライマー: 30μm

上塗 アレスダイナミックTOPマイルド: 25μm

下塗 一般水性さび止め塗料: 30μm

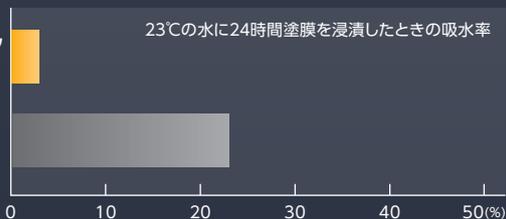
上塗 一般水性塗料: 25μm

素材別適用下塗

素材	下塗
鉄	アレスダイナミックプライマー ザウルスEXII、スーパーザウルスII
亜鉛メッキ	アレスダイナミックプライマー スーパーザウルスII
アルミニウム	
木部	アレスダイナミックプライマー カンペ1液木部下塗HG

アレスダイナミックTOPマイルド

一般水性塗料



劣化の原因物質「ラジカル」に着目

「ラジカル」とは、塗料の主成分のひとつ「酸化チタン」に紫外線が当ることにより発生する物質で、塗膜を破壊し劣化を促進させます。関西ペイントテクノロジーを駆使し、塗膜劣化の原因物質である「ラジカル」の発生を抑える技術を開発しました。

動画でチェック

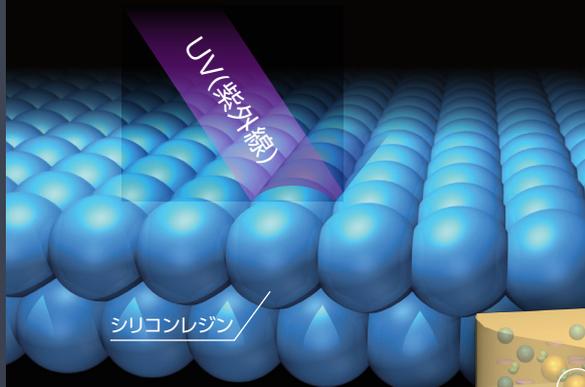


4つの技術で紫外線から素材を護る

「ラジカル」の発生と活動を抑えることで、塗料の耐久性を飛躍的に向上させます。

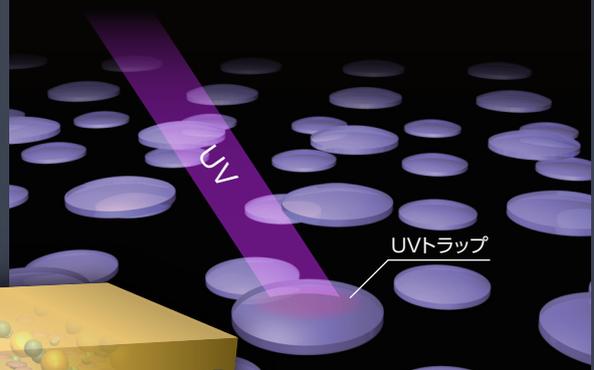
高性能シリコンレジン

超強力な結合エネルギーを持つ国産「高性能シリコンレジン」で紫外線劣化を阻止



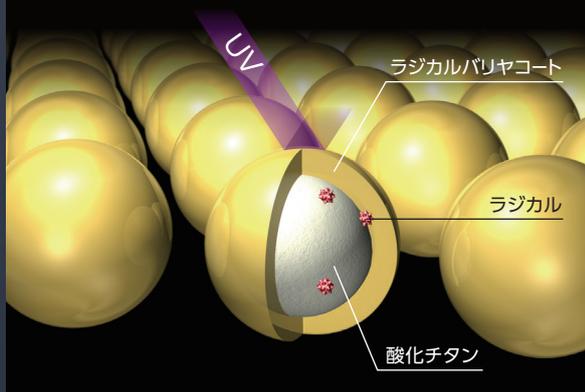
UVトラップ

「高性能シリコンレジン」をすり抜けた紫外線を「UVトラップ」で無害化



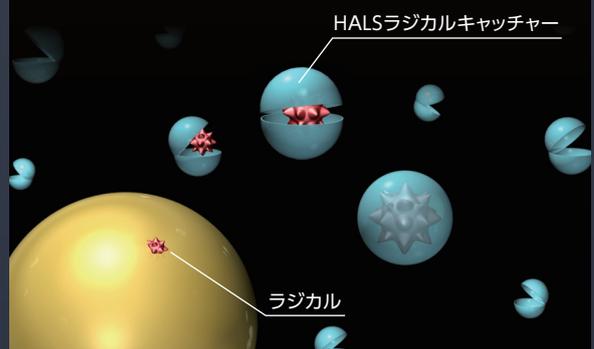
ラジカルバリアコート

酸化チタンへの紫外線到達を阻止しラジカル発生を抑制



HALSラジカルキャッチャー

極微量すり抜けた紫外線によって発生したラジカルは「HALSラジカルキャッチャー」で捕獲し全て無害化

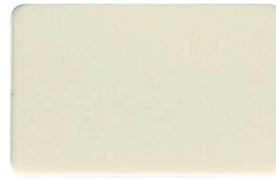




KP-111



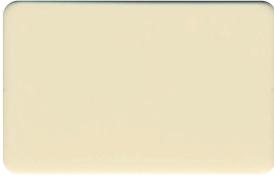
KP-110



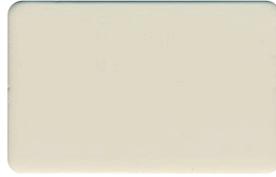
KP-112



KP-223



KP-310



KP-121



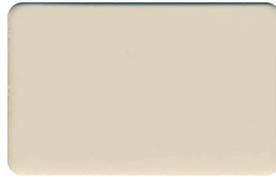
KP-133



KP-221



KP-120



KP-127



KP-131



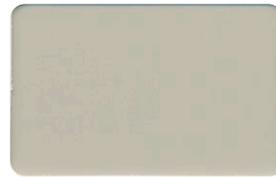
KP-80



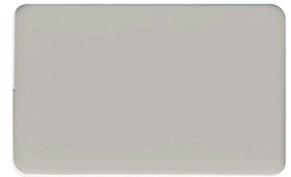
KP-337



KP-336



KP-141



KP-247



KP-330



KP-147



KP-350



KP-75



KP-347



KP-150



KP-352



KP-70



KP-356



KP-357



KP-368 ◎



KP-50



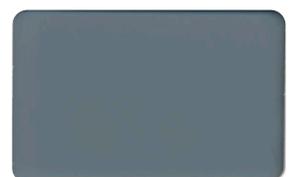
KP-367



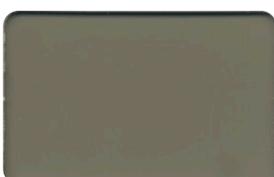
KP-167



KP-376



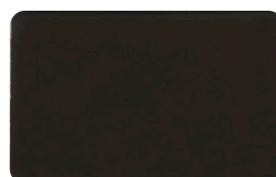
KP-379 ◎



KP-170



KP-385 ◎



KP-185 ◎

※この色見本は、紙に塗装していますので
 実際の仕上りと多少異なります。
 ※提案色以外でも日本塗料工業会色見本帳
 などでの調色も可能です。
 ◎印は、材料費が割高になります。
 ※見本帳の有効期限は2026年5月です。

仕上材

アレスダイナミックTOPマイルド



主 材:15kg・3kg
つ や:艶有り・7分つや・5分つや・3分つや

アレスダイナミックTOPマイルド 標準塗装仕様

■金属面仕様 【適用下地】鉄部・亜鉛メッキ・アルミ・ステンレス・ガルバリウム鋼板・金属サイディング・各種旧塗膜

工 程	塗料名・処置	荷 姿	塗装方法	標準所要量(kg/m ² /回)	希釈率(重量%)	塗り重ね乾燥時間(23℃)
素地調整	劣化している塗膜はケレン工具で除去する。さびは電動工具やサンドペーパーなどを用いて除去し、被塗面を清掃する。 素地露出部は下塗を用いて補修塗りを行う。					
下 塗	アレスダイナミックプライマー 塗料用シンナーA	主材14.4kg、硬化剤1.6kg	ハケ・ローラー	0.13~0.15	0~10	4時間以上7日以内
			エアレス	0.16~0.18		
上塗1回目	アレスダイナミックTOPマイルド 塗料用シンナーA	主材15kg	ハケ・ローラー	0.12~0.14	5~15	2時間以上7日以内
			エアレス	0.16~0.18	5~20	
上塗2回目	アレスダイナミックTOPマイルド 塗料用シンナーA	主材15kg	ハケ・ローラー	0.12~0.14	5~15	—
			エアレス	0.16~0.18	5~20	

※標準所要量は被塗物の素材・形状、塗装方法などにより増減することがあります。

施工上の注意事項

- 所要量は、被塗物の形状や素材、塗装方法、環境などによって増減する場合があります。
- 塗装仕様に記載の塗装間隔は、屋外で気温23℃の条件を想定しています。低温時や屋内等で十分な換気ができない場合は、塗装間隔が長くなる場合がありますのでご注意ください。
- 気温5℃以下、湿度85%以上の環境では塗装を避けてください。また、強風時や降雨、降雪、結露が予測される場合も塗装を避けてください。
- 黄・赤・青・緑系の冴えた色で仕上げの場合は、隠蔽性を上げるため、1層目に共色で塗装して仕上げをお奨めします。
- 耐摩耗性、耐油性、耐溶剤性等が求められるカウンター、床面、遊具、プラント、設備類へは適用できません。
- 鉄扉等の旧塗膜への直接塗りはチヂミや付着不良等の不具合が発生する場合がありますので、必ず「アレスダイナミックプライマー」等のさび止めの上に本品を塗装してください。
- 使用前に塗料を均一にかき混ぜてください。薄過ぎは隠蔽力不足や光沢不足の原因となるだけでなく、流れやすくなるために、仕上り不良の原因ともなりますのでご注意ください。流れた部分が白っぽくなる場合がありますが、この場合は、直ちに補修塗りを実施してください。
- 被塗面に、油、ワックス汚れ等が付着している場合は、必ずシンナーを含ませたウエスで拭き取ってから塗装してください。
- ツヤ調整仕上げの場合、塗装方法の変動、所要量のバラツキ等により、ツヤムラが生じる場合がありますので、ご注意ください。
- 塗料用シンナーで容易に溶解する旧塗膜の上には塗装しないでください。(チヂミが発生する場合があります。)
- 異なる色相で塗り重ねる場合、2層目の上塗り時に1層目の色のブリード(色の移行)が発生する場合がありますのでご注意ください。
- 汚れ、傷などにより補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは必ずとっておき、同一塗料、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装をしてください。
- 塗装用具の洗浄には必ずラッカーシンナーを用いてください。(塗料用シンナーでは洗浄できません。)
- 開缶した状態で長時間放置すると、空気と反応して増粘・皮張り等を起こしやすくなりますので、使用後の塗料は、必ず密閉して冷暗所に保管してください。
- スチールドアなどで、ゴムパッキンと接触する部分は、粘着することがありますので、塗装は避けてください。但し古い建物等で塩ビのパッキンが使われている場合はパッキンを交換してください。
- 本品自体の耐皮脂性も向上させていますが、頻繁に人の手が触れる部分は塗装は避けてください。
- 濃彩色仕上げの際、雑巾・ウエス等で強くこすると色落ちや艶変化が起こる場合があります。
- コンクリート、モルタル、窯業系サイディングなど外壁面には塗装できませんのでご注意ください。

ご使用上の注意事項

下記の注意事項を守ってください。詳細な内容については安全データシート(SDS)をご参照ください。

予 防 策	取り扱い作業中・乾燥中ともに換気のよい場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護メガネ・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。	対 応	目に入った場合：直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。
	吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。		皮膚に付着した場合：直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。
保 管	皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・スリ巻きタオル・長袖の作業着・前掛けを着用すること。	施 工 後 の 安 全 性	飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
	火気を避けること。静電気放電に対する予防処置を講ずること。		漏出時や飛散した場合は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取ること。
廃 棄	火災又は高温の白熱体に噴霧しないこと。	施 工 後 の 安 全 性	火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。
	本来の目的以外に使用しないこと。		指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。
予 防 策	指定材料以外のものとは混合(多液品の混合・希釈等)しないこと。	施 工 後 の 安 全 性	本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)
	缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。		本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。
予 防 策	取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。	施 工 後 の 安 全 性	例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。
	使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。		
予 防 策	本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。	施 工 後 の 安 全 性	



MADE IN JAPAN

関西ペイント販売株式会社

📄 関西ペイントホームページ
www.kansai.co.jp

北海道 TEL (0133) 64-2424 FAX (0133) 64-5757
東北 TEL (022) 287-2721 FAX (022) 288-7073
北関東信越 TEL (028) 637-8200 FAX (028) 637-8223

東京 TEL (03) 5711-8905 FAX (03) 5711-8935
中部 TEL (052) 262-0921 FAX (052) 262-0981
大阪 TEL (06) 6203-5701 FAX (06) 6203-5603

中国 TEL (082) 262-7101 FAX (082) 264-3285
四国 TEL (0877) 24-5484 FAX (0877) 24-4950
九州 TEL (092) 411-9901 FAX (092) 441-3339

※本カタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご諒承ください。

(23年05月04刷PNA) カタログNo.874
頒布価格 1,000円(税込)